

経常収支比率

令和元年度

順位	市町名	経常収支比率(%)
1	志摩市	101.4
2	名張市	100.3
3	尾鷲市	98.2
4	伊賀市	97.8
5	津市	97.3
6	伊勢市	94.4
7	御浜町	94.2
8	紀宝町	93.9
9	いなべ市	93.5
10	桑名市	93.0
11	南伊勢町	92.8
12	朝日町	92.1
13	大台町	91.7
14	熊野市	90.8
15	明和町	90.6
16	鈴鹿市	90.4
17	多気町	90.0
18	鳥羽市	89.5
19	紀北町	89.5
20	菰野町	88.9
21	亀山市	88.1
22	東員町	87.2
23	松阪市	86.0
24	大紀町	84.7
25	四日市市	74.8
26	度会町	74.4
26	玉城町	74.4
28	木曽岬町	70.7
29	川越町	68.7
県内平均		88.9

資料出所：三重県地域連携部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

算出方法：経常収支比率＝経常経費充当一般財源／経常一般財源総額

備考：経常経費充当一般財源とは、人件費や公債費のように用途が固定化した財源のことです。経常収支比率は、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断する指標の一つです。この比率が高いほど、財政構造が硬直化しているといえます。